

出席マナージャー10

インストールガイド
(体験版用)

・インストールの前に

■体験版の試用期間、および 機能制限

- ・出席マネージャー10（体験版）の試用期間、および 機能制限は次のとおりです。
 1. 体験版の試用期間は導入後（本ソフトウェアを最初に使用したとき）より 30 日間です。
 2. 体験版では以下の機能制限があります。
 - （1）登録可能なデータの件数は、以下のとおりです。
 - ・入出データ …………… 20 件／出席管理DB（入情報、出情報を、それぞれ1件として換算）
 - ・個人マスタ …………… 10 件／出席管理DB
 - （2）管理パスワードの変更はできません。

■インストール前の確認

- ・インストールを開始する前に、パソコン上の開いている全てのプログラムを閉じてください。
- ・下記の「動作環境」を参照して、本ソフトウェアに必要なハードディスクの空き容量やメモリが十分にあるかなどを確認してください。

【動作環境】

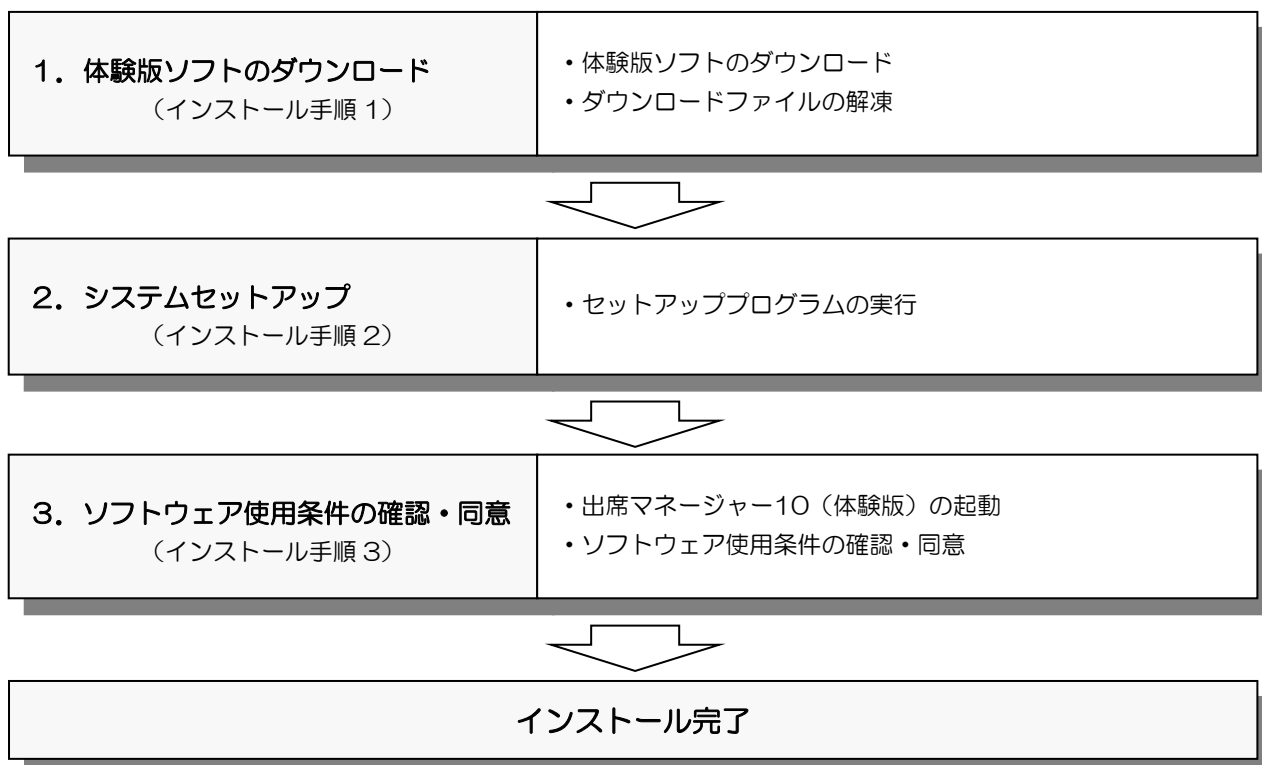
- ・OS（基本ソフト）： Microsoft Windows 10（32ビット版／64ビット版）
Microsoft Windows 8.1（32ビット版／64ビット版）
Microsoft Windows 7（32ビット版／64ビット版、Service Pack 1 以上）
- ・コンピュータ本体：上記のOS（基本ソフト）が動作するパーソナル・コンピュータ
- ・CPU／メモリ：お使いのOSが推奨する環境以上
- ・ハードディスク：2GB以上の空き容量
- ・ディスプレイ：解像度 1280×768、High Color 以上の表示が可能なもの
- ・ディスク装置：CD-ROM ドライブ

■インストール時のユーザーアカウント

- ・インストールは、全角文字（2バイト文字）やスペースの含まれていないユーザー名のユーザーアカウントで Windows にログインして行ってください。
既存のユーザー名が上記に該当するような場合、既存のユーザーアカウントの名前を変更するのではなく、新規にユーザーアカウントを作成するようにしてください。
- ・インストールは、Administrator 権限（管理者権限）をもつユーザーで行ってください。

■インストールの流れ

出席マネージャー10のインストールは次の流れで行います。



■リーダー機器用ドライバのインストール

リーダー機器をご使用の際、ドライバソフトのインストールが必要な場合があります。
ドライバソフトのインストールにつきましては、リーダー製品のユーザーマニュアルをご覧ください。
※リーダー機器のOS 対応状況については、各製品の仕様をご確認ください。

1. PaSoRi (パソリ) を使用する場合
NFC ポートソフトウェア (旧 FeliCa ポートソフトウェア) のインストールが必要です。
※ソニー株式会社のホームページを参照してください。
2. PaSoRi (パソリ) 以外のリーダー機器を使用する場合
リーダー機器専用のドライバソフト (機器メーカー提供) のインストールが必要な場合があります。

・インストール手順1（体験版ソフトのダウンロード）

出席マネージャー10の体験版ソフトをダウンロードして解凍します。

1-1. 体験版ソフトのダウンロード

出席マネージャー10の体験版ソフトはZIP形式で圧縮されています。ダウンロードして任意のフォルダに保存してください。

■出席マネージャー10 体験版（Lite、Standard、Pro）

・ atz10pro.zip

■出席マネージャー10 体験版（Plus）

・ atz10pls.zip

1-2. ダウンロードファイルの解凍

ダウンロードしたファイルを任意のフォルダに解凍してください。

ZIP形式のファイルを解凍すると、下記のセットアップ関連ファイルが展開されます。

■出席マネージャー10 体験版（Lite、Standard、Pro）

Atz10Pro.CAB ← 体験版ソフトセットアップ用アーカイブ

Setup.exe ← セットアッププログラム

Setup.Lst ← セットアップリスト

■出席マネージャー10 体験版（Plus）

Atz10Pls.CAB ← 体験版ソフトセットアップ用アーカイブ

Setup.exe ← セットアッププログラム

Setup.Lst ← セットアップリスト

※「出席マネージャー10 体験版（Lite、Standard、Pro）」と「出席マネージャー10 体験版（Plus）」の両方を解凍する場合は、別々の場所に解凍してください。

【重要ポイント】

セットアップは上記の3ファイルが存在する状態で行います。

拡張子が**CAB**のファイルは解凍（展開）しないでください。

※ **CAB** ファイルは圧縮ファイルですが、このファイルの展開はセットアッププログラム自身が行いますので、セットアップの実行前に解凍（展開）しないでください。



インストール手順2（システムセットアップ）へ

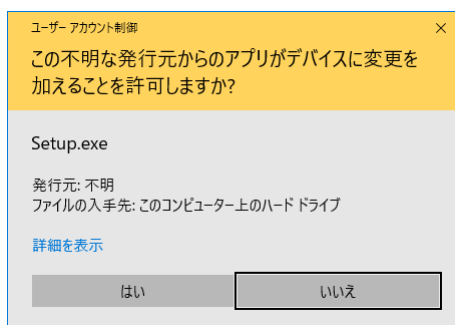
・インストール手順2（システムセットアップ）

出席マネージャー10のシステム関連ファイルをセットアップします。

2-1. セットアッププログラムの起動

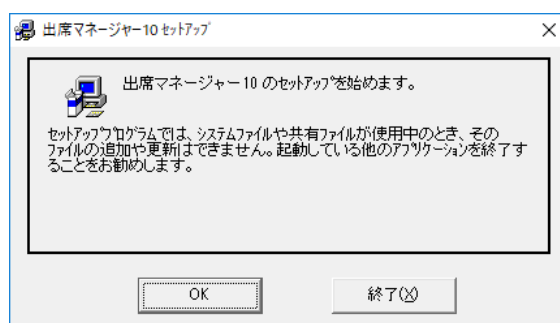
解凍フォルダ内の SETUP.EXE をダブルクリックします。

Setup.exeの実行時、下記のユーザーアカウント制御ダイアログが表示された場合は、「はい (Y)」をクリックしてください。



出席マネージャー10のセットアップ以外で上記の画面が表示された場合は、そのソフトウェアの製造元に操作方法を確認してください。

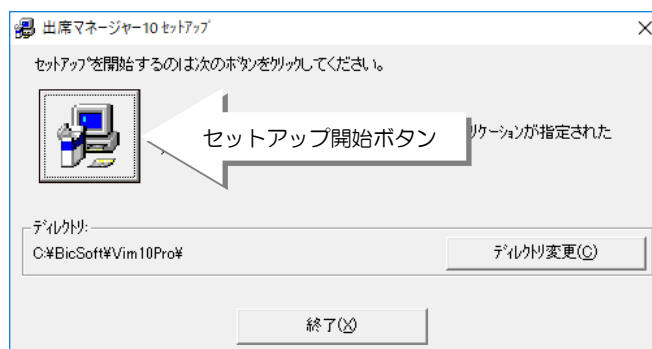
セットアップ開始画面が表示されます。



「OK」ボタンをクリックします。

2-2. セットアップフォルダの選択、およびセットアップの開始

セットアップ先のフォルダを選択します。



※セットアップ先のフォルダを変更する場合は、「ディレクトリ変更」ボタンをクリックして設定してください。

【重要ポイント】

出席マネージャー10は、以下のフォルダ（フォルダ配下を含む）にインストールすることはできません。

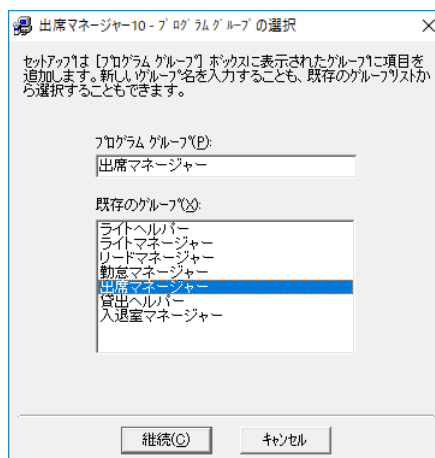
- C:\Windows フォルダ、および その配下のフォルダ
- C:\Program Files フォルダ、および その配下のフォルダ

※ドライブ (C:) については、OS のインストールされているドライブにより異なります。

「セットアップ開始」ボタンをクリックします。

2-3. プログラムグループの選択

プログラムを登録するグループを選択します。



※既存のグループに登録する場合は、既存のグループリストから選択してください。

「継続」ボタンをクリックします。

2-4. システム関連ファイルのコピー

出席マネージャー10のシステム関連ファイルのコピーが開始されます。

システム関連ファイルのコピー中に、既存ファイル（既にパソコン内に存在しているファイル）とのバージョン競合メッセージが表示される場合があります。

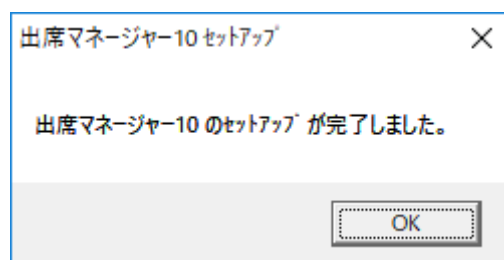


バージョン競合のメッセージが表示された場合は、「はい (Y)」をクリックして既にパソコン内に存在しているファイルを優先して使用してください。

※セットアップするパソコン内に既存しているファイルの状況により、複数ファイルについてバージョン競合のメッセージが表示される場合がありますが、すべてのファイルについて、「はい (Y)」 をクリックして既にパソコン内に存在しているファイルを優先して使用してください。

2-5. セットアップの完了

出席マネージャー10のシステム関連ファイルがコピーされると、セットアップの完了を知らせるメッセージが表示されます。



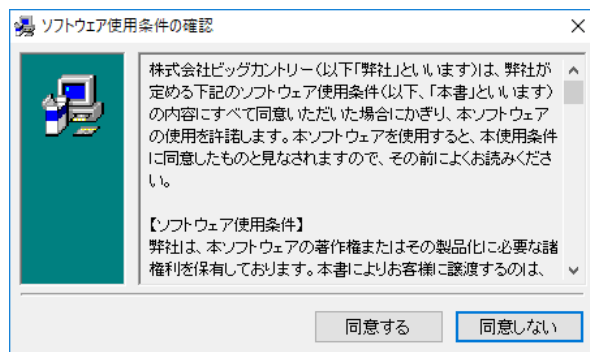
インストール手順3（ソフトウェア使用条件の確認・同意）へ

・インストール手順3（ソフトウェア使用条件の確認・同意）

出席マネージャー10のシステム関連ファイルをセットアップした時点では、まだシステムは使用できません。システムを使用できるようにするには、ソフトウェア使用条件の内容を確認し、同意する必要があります。

3-1. ソフトウェア使用条件の確認・同意

出席マネージャー10 管理システム（または 受付システム）を起動します。



ソフトウェア使用条件の確認画面が表示されますので、「同意する」、「同意しない」の何れかをクリックします。
※「同意する」をクリックすると、出席マネージャー10（体験版）が起動されます。



インストール完了